



阿部 紘 いち あべこういち 千葉県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7411

不正経理問題で

阿部県議 議会の責任と良識を問う

6月県議会

発議案審議

稲毛区特集

議員報酬削減条例案

阿部県議の主張通る!! 本会議で趣旨説明

県議会の中でも、議会運営委員長を務めるなど、清廉潔白で行動力があり、与野党から信頼を集めている千葉市稲毛区選出の阿部紘一(あべこういち)県議は、6月定例会の最終日に、県政を揺るがしてきた不正経理問題で、県執行部を監視・チェックする立場の県議会としても責任の一端を取り、議会として県民にお詫びし、けじめを付けるべきだとのこれまでの主張から、議員報酬の削減条例を議員発議案として提案し、自民党を代表して提案理由の趣旨説明を行いました。討論の結果、議員報酬の3%を3カ月削減する条例案は、賛成多数で可決されました。

阿部県議は、昨年9月県議会で設置された不正経理調査特別委員会の委員も務め、これまでも委員会の中で、不正経理の原因究明と再発防止策についての議論を続けてきました。特別委員会は、延べ15回にわたって開催され、県の調査結果を細かく検証し、今年2月の定例会では伊藤和男委員長から、特別委員会の審査状況をおおむねとする調査報告が行われました。

一方、森田知事ら県執行部も経理担当者に対する実務研修を実施するなどし、適正な経理処理の徹底を図る強い決意を表明。再発防止策が明らかにされています。阿部県議は、議会は執行部を監視し、チェックする重要な使命を持ち、こうした二元代表制の一翼を担っている以上、不正経理問題では、議会側にも責任の一端があると、信念に基づいた主張を続けてきました。そして、議員報酬の3%を3カ月削減する条例案は賛成多数で可決されました。

阿部県議の趣旨説明

阿部議員 本日、ここにお互いに議員として本会議に参画していることは、まさに県民の負託を受け、県民に代わって議事に参画しているということであります。県民の県政に対する思いや県民感情を大切にしながら、執行部に対し、監視し、チェックしていくことは、我々に与えられた大きな使命であります。それでは「議員報酬の特例に関する条例」案について、提出者を代表して、提案理由をご説明申し上げます。

◇ ◇ ◇
平成15年度から平成20年度までの間で、本県において県警本部を含め、総額36億円を超える不正経理問題

が発生しましたが、これは極めて多額であったこと、県のほとんどの所属において行われていたこと、長年にわたり続いていたことなど、他に類を見ない事態でありました。そのため、懲戒免職を含め約2千人以上の県職員が処分され、また、損害額の返還についても、直接関わったか否かにかかわらず、県職員及び退職者に幅広く協力を求めるなど、県の執行部組織全体として必要な対応が図られているところです。

こうした中で、県議会としても、平成21年10月に「不正経理調査特別委員会」を設置し、延べ15回にわたる原因の究明と再発防止に向けた対応について調査・検討を行い、この3月に報告書をまとめ、再発防止に向けた提言がなされ、本会議において了承されたところであります。しかし、二元代表制の一翼を担う私ども議会として、執行部をチェックしていくことは、県民に負託された議員で構成する議会としての務めであり、県議会として、県行政への監視機能を十分果たせなかったことについて、責任の一端をとらせていただき、県民に「おわび」すべきものと考え、ここに議員報酬の減額を行う条例を提案するものです。



本会議場で提案理由の趣旨説明に登壇する阿部県議

議員各位におかれましては、本条例の趣旨をご理解いただき、よろしくご賛同いただきますようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

公社等外郭団体の執行管理

必要な情報公開と透明性

平成22年6月11日 読売新聞(京葉版)



本会議場で外郭団体の再委託問題を追及する阿部県議

外郭団体 52億円分再委託 県と随意契約 7割、民間などに

08年度

県が2008年度、外郭団体22団体に計52億6000万円の事業を随意契約で委託し、そのうち約7割の52億円の事業が民間の事業者などに再委託されていたことが10日、わかった。県議会本会議で阿部統一議員(自民)の一般質問に小宮大一郎総務部長が答えた。再委託の具体的な契約内容について県は公表しておらず、契約の妥当性や必要性の検証という点から対応が問われる。

県総務課や各団体による原則250万円以上の事業と、県からの随意契約額が最も多かったのは県下水道公社で、下水道の保守管理などを52億1400万円を受託。うち41億5900万円を再委託していた。同公社は「本来は県が行う業務を請け負っている。公社の持つ専門的な知識が、再委託する際の業者選定に必要なので、県からの随意契約は妥当だ」としている。次いで随意契約が多かったのは県道路公社の8億9500万円。うち道路建設に伴う用地買収や測量、工事費など7億3000万円を民間の建設会社などに再委託した。工事については

原則250万円以上の事業と、再委託の業者選定方法などについても県で公表するように検討する」と答弁した。阿部議員は「再委託の内容は公表されておらず、丸投げかそうでないかの判断もできない。県税が流れているのだから、まず

は透明化するべきだ」と話している。

阿部県議が一般質問で追及!! 公正な姿勢から監査委員に選任

県職員による不正経理問題で、自民党を代表して議員報酬削減条例案を県議会に提案した阿部県議は、これに先立って行われた一般質問でも、県の公社等外郭団体での不適切経理の防止に向け、補助金や執行管理について県執行部を厳しくただしました。このことは、新聞各社も強い関心を示し、読売新聞などは大きく報道(転載記事参照)しました。

阿部県議は、公社等外郭団体の再委託問題を取り上げ、さらに随意契約問題でも市民目線での情報公開と契約の透明性を求めて発言しました。また、阿部県議はこうした誠実で公正な議員活動の姿勢から、6月議会最終日に執行部から提案された人事案件で、県行政の執行をチェックする監査委員に選任されました。

阿部県議の主張

基づき、警察関係や公社等外郭団体の不正経理問題につ

- ①不正経理問題の事後処理と監査体制について
②公社等外郭団体との随意契約について
③指定管理者制度について
④次世代育成支援行動計画について
⑤児童虐待防止について
⑥雇用問題について
⑦県立高校の再編について
⑧その他

阿部県議の質疑を県議会のホームページでご覧下さい!!

あべこう一 県議事務所

〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-16-18-401
TEL 043-2287185
FAX 043-2285121
925

阿部統一 検索 ホームページ
<http://abe-koichi.com/>

6月県議会 一般質問

信頼と実行力

稲毛区集 稲特

あべこう一 県議